

にしきがわ

錦川の浸水被害の軽減を図ります！

～ 河川激甚災害対策特別緊急事業～

平成17年9月6日～7日台風14号により、総雨量532mm(羅漢山雨量観測局)を記録し、観測史上最大のものとなりました。これに伴う出水により2級河川錦川が氾濫し、深いところで2m以上の浸水深となり、岩国市や美川町全体で2,000戸を超える家屋の浸水被害が発生しました。

このため、浸水被害が発生した区間のうち資産が集中し、一般被害が大きい地域を対象に、国土交通省では再度災害防止の観点から激特事業として採択することとしました。

記

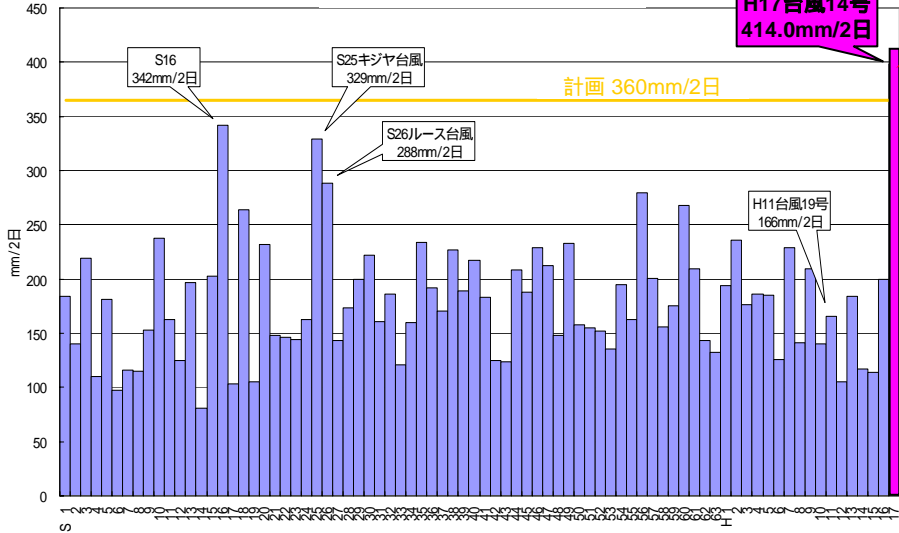
激特事業の概要

- | | | |
|-------|---------|--------|
| ・事業区間 | 岩国市藤河地区 | 約5.6km |
| | 美川町南桑地区 | 約2.7km |
| | 合計 | 約8.3km |
- ・事業内容 河道掘削、築堤、護岸整備等により、河川の流下能力を向上させます。
 - ・事業期間 平成17年度～平成21年度の5カ年間
 - ・採択事業費 80億円

観測史上最大の雨を記録

台風14号に伴い、総雨量は532mm(羅漢山雨量観測局(气象台))、流域平均2日雨量は414mmを記録し、観測史上最大となった。

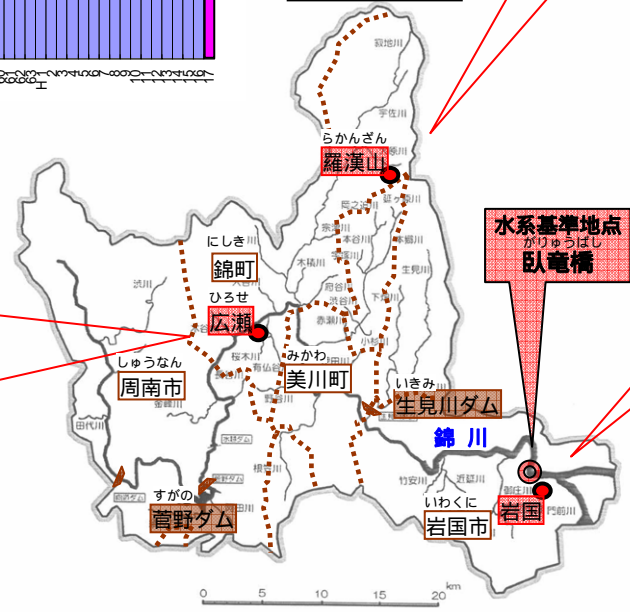
流域平均年最大2日雨量
(治水基準点「臥竜橋」流域)



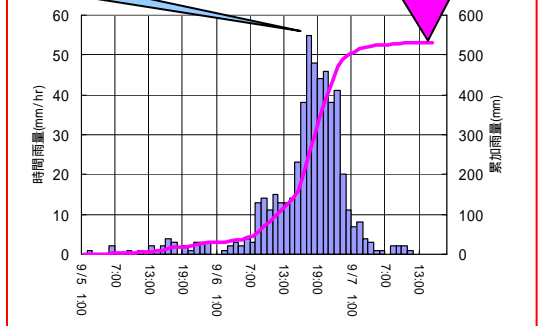
観測史上最大



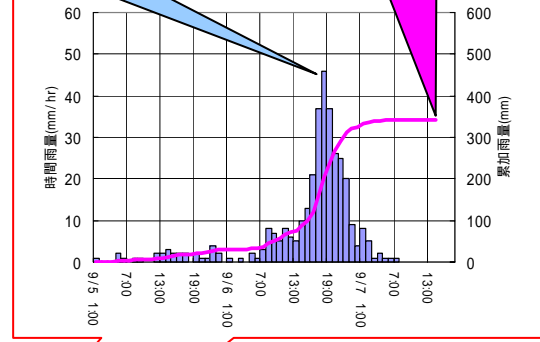
流域面積890km²



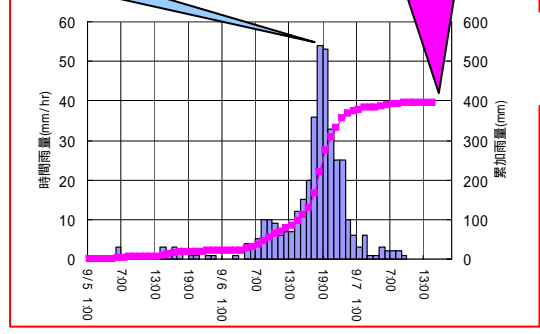
時間最大 55.5mm
らんざん 羅漢山(气象台)
総雨量 532mm



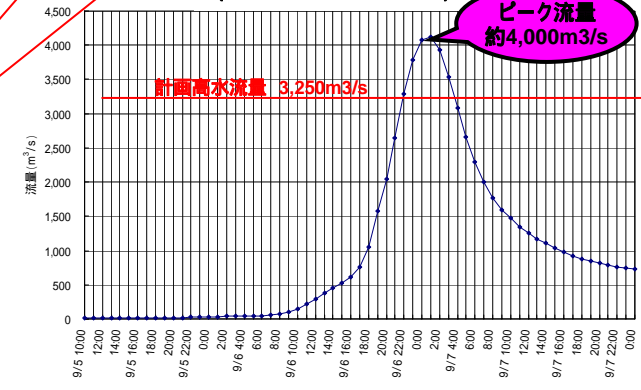
時間最大 46.5mm
いわくに 岩国(气象台)
総雨量 341mm



時間最大 54.0mm
ひろせ 広瀬(气象台)
総雨量 394mm

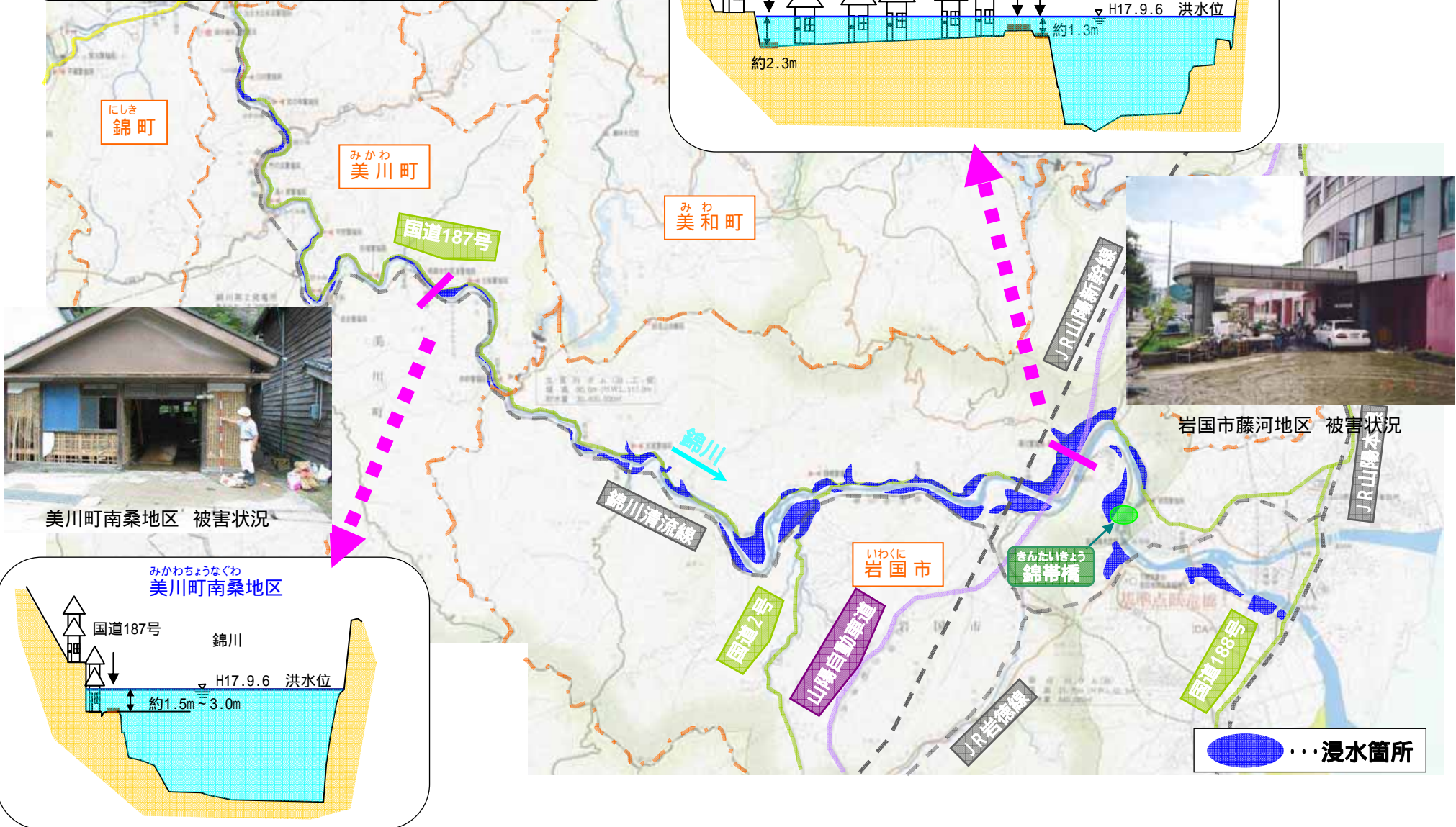
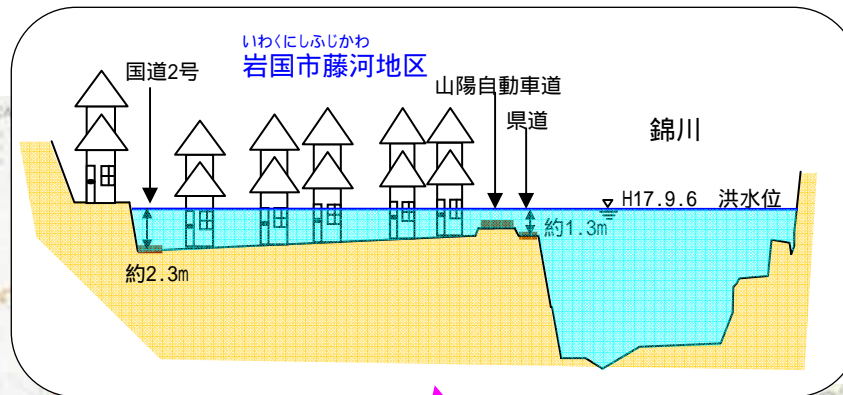


台風14号 流量図
(治水基準点「臥竜橋」)

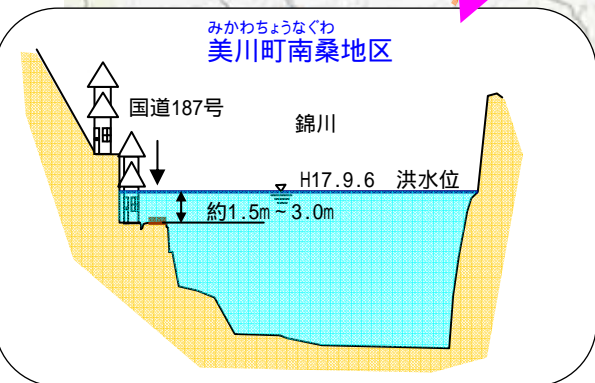


錦川で甚大な浸水被害が発生

台風14号による出水により2級河川錦川が氾濫し、深いところで2mを超える浸水深となり、岩国市や美川町全体で2,000戸を超える家屋の浸水被害が発生した。



美川町南桑地区 被害状況

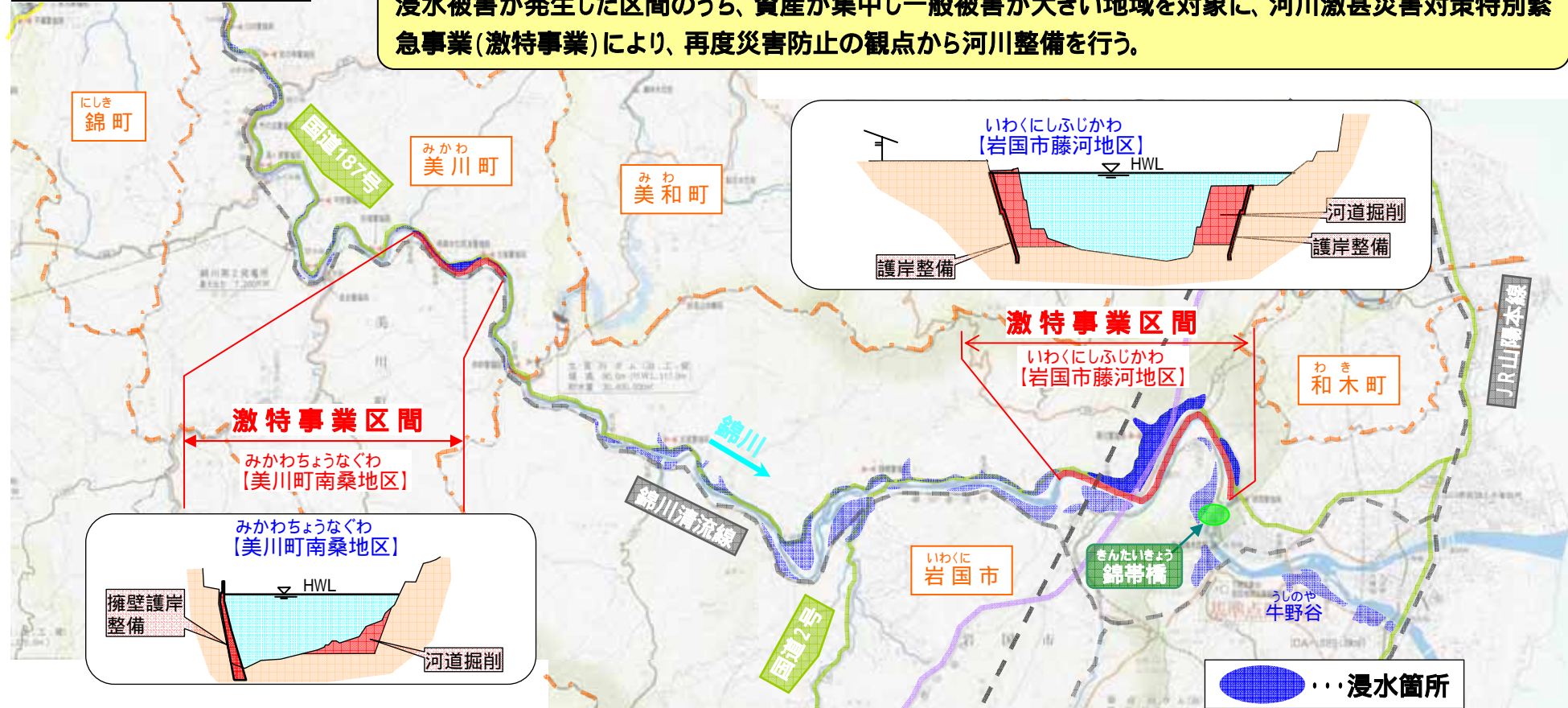


岩国市藤河地区 被害状況

激特事業実施箇所と整備内容

実施箇所及び整備内容

浸水被害が発生した区間のうち、資産が集中し一般被害が大きい地域を対象に、河川激甚災害対策特別緊急事業(激特事業)により、再度災害防止の観点から河川整備を行う。



ソフト対策等

洪水ハザードマップ

- 平成14年9月に岩国市が洪水ハザードマップを公表。
- 住民に浸水や避難に関する情報をあらかじめ提供し、洪水の危険性の認識と速やかな避難に役立っている。
- 今回の実績降雨を基に、現在の洪水ハザードマップを検証する。

洪水予報

- 平成15年6月に洪水予報河川として指定し、予報を開始。
- 水防団等による水防活動や住民の方々の避難活動に役立っている。
- 今回の実績降雨を基に、より迅速かつ適切な避難に役立つ洪水予報情報について検討する。

内水対策

- 牛野谷地区については排水ポンプ場を新設する。(山口県)
- その他の内水被害地区については、排水ポンプの能力の向上に努める。(岩国市)